

<第3回事例検討会 概要>

1. 題名：職場での自殺の事後対応（ポストベンション）を考える
2. こんな人にお勧め！
 - (ア) ポストベンション対応を勉強したい方
 - (イ) もし自殺の事後対応があったらどうしたらいいか悩む方
 - (ウ) 実際に経験してみて自分の負担が重いと感じた方
3. 日時：2026年4月26日（日）13時30～16時30分
4. 場所：エッサム神田2号館4階大会議室 〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目24-5
5. 現地開催のみ
6. 募集人数：最大72名
7. 参加費：会員無料 ※席に余りが出れば非会員に有料で募集予定
8. 内容：
 - (ア) 本講義では、参加者に6名1組のグループワークを行い、架空の事例を使って事例検討を行い、産業保健スタッフが悩むポストベンション対応のTIPSを会員で会話しながら探る
 - (イ) ポストベンションの基本的な進め方、押さえるべきポイントについてのミニレクチャー
9. 講師
 - (ア) さんぎょうい株式会社 臨床心理士 佐倉健史
10. ファシリテーター
 - (ア) ヤマハ株式会社 産業医 山本誠
 - (イ) 株式会社安川電機 統括産業医 宮崎洋介
 - (ウ) 都内企業勤務 保健師 春日美穂
 - (エ) 産業メンタルヘルスケア株式会社 医師 後藤剛
 - (オ) MHC リサーチ&コンサルティング 精神保健福祉士 田村三太
 - (カ) 富士電機株式会社 統括産業医 加藤憲忠
11. その他
 - (ア) 日本医師会産業医単位は申請しない
 - (イ) あくまで会員同士の交流と研修を目的とする
 - (ウ) 医師だけでなく看護職や心理職、精神保健福祉士、人事担当者など多彩な参加者がそれぞれの立場から議論し、議論を通じて会員同士の交流を行う